

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	ほうせいだんちーず	
まちづくり活動名	豊成団地のゆるやかで新しい地域コミュニティづくり	
活動地域	名古屋市中川区豊成町および愛知学区	
活動の背景	<p>（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団地は町内会に加入せず、住民同士はすれちがってもエレベーターで一緒になっても挨拶もないなど日常的にも関わりが薄い。 ・住民の中には何らかのつながりが必要だと思っている人もいる。 	
目的・目標	<p>（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください）</p> <p>■目的 団地住民および当該地域の町内会の連携を得ながら、町内会に代わるゆるやかで新しい地域コミュニティの創出を目指す。</p> <p>■目標 団地内のコミュニケーションが活発になり、知り合いが増え、顔を合わせれば挨拶ができる関係性。住民がゆるやかにつながることに。</p> <p>■成果 LINE 公式アカウントの登録者が増え、情報の共有ができるようになる。</p>	
活動内容	<p>（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。）</p> <p><u>1 月1回のお散歩ゴミ拾いの実施</u> 団地内で待ち合わせをして、移動中の道路に落ちたゴミを拾いながら、近くの目的地までお散歩をする。わかりやすいよう第3木曜日に固定。</p> <p><u>2 地域情報をLINE公式アカウントで発信</u> 愛知学区の町内会と連携し、回覧板配布資料から有用な情報をピックアップし、団地および周辺住民に発信する。Instagramも活用する。</p> <p><u>3 活動案内パンフレットを作成・配布</u> 活動内容と連絡方法などがわかる案内を作成し、管理サービス事務所にも設置してもらい新規入居者や未知の住人に配布する。</p> <p><u>4 2および3の周知のためのイベントの開催</u> 団地内で住民対象のイベント（謎解きなど）を企画・実施する。</p> <p><u>5 今後の活動の参考になる活動をヒアリング</u> 粗大ゴミを預かってリサイクルする、定期的に集会室を使って駄菓子屋などの居場所をつくる、などの案がでており、実施の前に参考事例対象者を招き話を聞く。</p>	
活動予定期間	令和5年6月～令和6年2月	
助成金交付申請額	100,000円	※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

<p>審査基準① 必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
<p>(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p>	
<p>・同じ建物に住んでいても、全く誰とも関わらない現状の異常。住民が自分の身近に住んでいる人のことを知り、関わり合うことは地域防災にも役に立つうえに、よい地域コミュニティとなれば、住民それぞれのQOL（生活の質）が上がることとなる可能性が十分あることを知っていただく必要がある。</p> <p>・地縁ゼロから、散歩などの活動を通して参加者や理解者が少しずつ出てきたので、この活動を地味でも地道に続けていくことが最も重要。公式LINEアカウント登録者は現在80名で、イベントや活動を通して登録者を増やしていくことに注力したい。</p>	
<p>審査基準② 実現性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容が具体的にになっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
<p>(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p>	
<p>・昨年度のイベントなどから、コアメンバーだけでなく、少しずつ活動に参加してくれる人が増えてきた。地道に活動を続けることでさらに仲間が増えていくと考えている。</p> <p>・学区や社協、近隣の社会福祉法人など、協力体制ができている。</p> <p>・行政関係者や建物の管理者であるUR都市機構とも連携をできるようにしたい。</p> <p>・無理のない範囲でのイベント企画など、楽しんで参加してもらうように工夫している。</p>	
<p>審査基準③ 発展性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
<p>(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)</p>	
<p>・昨年度の活動でLINE公式アカウントのメンバーが倍増。さらに今年度の活動で増やしたい。もともとつながりが希薄なため広げるには時間がかかるが、将来的に団地住民全員がメンバーになると、異次元の情報共有ができるようになり、新しいコミュニティのかたちが見えてくると考えている。</p> <p>・住民と関わるコミュニケーションツールができれば、住民が求める地域活動やコミュニティ運営を円滑にすすめることができる。</p>	

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
・愛知学区連絡協議会	・回覧物・配布物の仕分け手伝いと共有
・中川区社会福祉協議会	・オープンカフェWGとの連携ほか
・らくらく日本語教室 ・あいち医療生協「いりゃ～せサロン」	・告知の相互協力
・社会福祉法人フラワー園 ・株式会社近藤印刷	・告知の相互協力、お散歩の共同開催ほか

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2023	通年	おさんぽ LINEによる情報発信	近隣の目的地までゴミ拾いしながらお散歩 回覧物の情報や近隣の情報を発信
	5		
	6		
	7	パンフレット打合せ イベントの企画	掲載内容や原稿作成など なぞときのほか、新企画を相談
	8	パンフレット打合せ	掲載内容や原稿作成など
	9	パンフレット印刷	案内パンフレットを印刷し、配布開始
	10	イベントの準備	
	11	イベントの実施	なぞとき（もしくは新企画）
	12		
	2024	1	
2		イベントの実施	新企画（もしくはなぞとき）
3		今後の方針検討会	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

	費目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円				100,000
活動経費の内訳	消耗品費	お散歩ゴミ拾い	軍手、火ばしなど	5,000
		お散歩ゴミ拾い	参加記念品（複数回参加者に進呈） @250×20個	5,000
	印刷費	パンフレット	案内パンフレット作成・印刷 1,000部	30,000
		イベント	イベントに関する印刷物 @20,000×2回	40,000
	賃借費	イベント	集会室賃借料 @5,000×2	10,000
	謝金	活動ヒアリング	外部活動者謝金 @5,000×2	10,000
支出合計				100,000

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。